

平成24年2月期 売上客数前年比-**確報**-

◆靴部門		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.3	4.1	2.4	-3.6					-3.6	
	客数	-19.6	1.5	0.9	-5.5					-5.5	
	客単価	2.8	2.5	1.5	2.0					2.0	
全店	売上	-18.5	2.1	1.2	-5.0					-5.0	
	客数	-20.8	-0.6	-0.5	-7.1					-7.1	
	客単価	2.9	2.7	1.6	2.2					2.2	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上										-3.6
	客数										-5.5
	客単価										2.0
全店	売上										-5.0
	客数										-7.1
	客単価										2.2
■全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.3	4.1	2.4	-3.6					-3.6	
	客数	-19.6	1.5	0.9	-5.5					-5.5	
	客単価	2.8	2.5	1.5	2.0					2.0	
全店	売上	-18.6	1.8	0.9	-5.2					-5.2	
	客数	-20.9	-0.8	-0.7	-7.3					-7.3	
	客単価	2.9	2.6	1.6	2.1					2.1	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上										-3.6
	客数										-5.5
	客単価										2.0
全店	売上										-5.2
	客数										-7.3
	客単価										2.1

2011年5月の概況

当月の全社全店売上前年比は0.7%増、全社既存店売上前年比は2.2%増だった。
靴部門の全店売上前年比は0.9%増、既存店売上前年比は2.2%増。

当月は、前年に対して土曜日が一日少なかったが、2008年3月以来、3年2カ月ぶりに2カ月連続での既存店売上プラスとなった。東日本大震災被災地を中心に東北地区で関東地区もほぼ前年並みを確保した。大きく売上を伸ばしたほか、中部地区以西が全てプラス。部門別には、婦人靴部門とスニーカー部門、ハップ・サンダル部門がプラスとなった。婦人靴部門では、NPBの「エルプラネット」や「MCマリ・クレール」が好調。スニーカー部門では、女性用トーニングシューズの新PB「セダー・クレスト デュオモーションズ」が引き続き好調。またセダー・クレストのキャンバススニーカーやNPB「オーシャンパシフィック」も売上を伸ばした。雨が多かったこともプラス材料となり、レディースのレインブーツ、実需系の雨靴が二桁の売上増となった。販売点数は前年並み。販売単価は2%程度上昇した。

※既存店---13ヶ月以上稼動している店舗が対象とし、その店舗の前年同月との対比。

※月初発表の前年比数値は速報値。中旬以降、確報値を掲載いたします。

Chiyoda